

昇 Subaru 男声合唱団

ニュース No.170 09.8.1

盛りだくさん練習しました！



・・・7月31日（金）の練習風景・・・

今日も、高田さんの体操にはじまり、本並先生の声楽指導・指揮、静さんのピアノで、またまた、もりだくさんの曲をみっちり練習しました。出席は大勢で、34名（83%）でした。バスは2回連続全員出席の記録更新中（えらい！）。

□練習曲と練習ひとくちメモ （全体を通じて、声を縦に、母音〈特にア〉をうつくしく！）

1. 埴生の宿 ; 最後まで一通り。最初の9小節は発声に注意してみっちり練習。
2. 大きな古時計 ; この曲は演奏の順序をあらわす記号（リピート、ダカーポ、ダルセーニョ、コーダ）を一通り使っていますので、先生から改めて教えていただきました。だいふ前に配った『楽譜の読み方』にわかりやすく載っていますが、持っていない方には次回配布します。
3. シルクロード ; ざっと最後までとおしました。
4. 人間から鬼へ ; いまは正確な音と発声に注力してゆっくりのテンポですが、本番はたたみかけるように鬼気せまって歌います。
5. ダニーボーイ ; 美空ひばりのダニーボーイのCDを皆で聞きました。思い入れたっぷりで自由なテンポで唄っていますが、「Tempo rubato ことばの動きをたいせつに」ですから、これで良いのだそうです。指揮者もその時の気分で（言いすぎ？）いろんな振り方をしますから、指揮をよくよく見て。
6. 光のエチュード ; 相変わらずの難曲。パートレッスンでよほどみっちり練習しないと。
7. なぜ ; 「その日はひかり取り戻すまつり・・・」ガラッと変わって、朝鮮の歌らしいリズム（激しく軽快な3拍子）をもっともっと出して。あかるく、はねるように。



8. アンチェインドメロディー ; 「よくできました！」またも団員の声。

□NHK ホールの見学（視察）に行ってきました。ホールの印象は「手頃で立派！」。実行委員（財政）の吉田さんから、おもにコンサートの財政的なつかみの説明がありました。（左の写真）

□訂正 ; 日本のうたごえ・京都での男声合同は、ダニーボーイ：藤井幸枝指揮者、光のエチュード：高田龍治指揮者ですので、お詫びの上訂正します。

□退団 ; 休団の亀谷さん、御都合で退団のお届けがありました。また、御都合がつかましたら、復団をお待ちしています。

以上

